

海外向け戦略的サプライチェーン構築推進事業

【令和4年度予算概算要求額 200（－）百万円】

<対策のポイント>

海外市場や新たな需要に対応し、農林水産物・食品の輸出拡大を推進するため、複数事業者がコンソーシアムを形成して行う輸出産地と海外市場の間の物流・商流を構築するための実証や、そのための機材の借り上げ・PR活動等を支援し、海外需要の獲得を通じた生産者等の所得向上を推進します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

（輸出拡大に資する海外展開に係る現行目標：官民協議会会員800社・海外進出企業200社〔2024年まで〕）

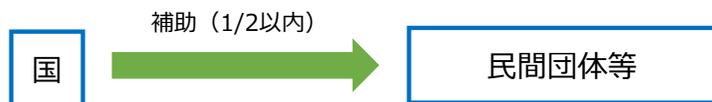
<事業の内容>

海外において、市場や新たな需要に対応し、物流や小売等のフードバリューチェーンに携わる複数事業者がコンソーシアム（共同事業体）を形成して実施する輸出産地と海外市場の間のサプライチェーンを構築するための取組等に対し、その具体的なニーズに応じて民間事業者を総合的に支援します。

具体的には以下のような内容の支援を実施します。

1. 事業化可能性調査・実証への支援
2. 速やかなビジネスに必要な機器・資材の賃借料・改修費等の支援
3. 商品・技術のPR活動
4. 現地パートナー候補とのマッチング支援
5. 契約等におけるリーガル支援

<事業の流れ>



<事業イメージ>

課題

流通停滞などの世界各国で顕在化した課題を踏まえ、世界的なバリューチェーンの再構築が進む中、我が国食産業の海外展開を維持・拡大していくことが、生産者等の所得向上に重要

事業内容

○輸出拡大実行戦略を踏まえたコンソーシアム等を形成



○官民協議会、農林水産物・食品輸出プロジェクト（GFPP）のマッチング機能を活用し拡大コンソーシアムを形成・実証

○海外市場や消費者の行動変容に合わせた新たな需要獲得のための事業化可能性調査・実証、機器・資材の賃借料・改修費、PR活動、マッチング等の支援



○得られた成果を官民協議会で共有し、横展開を促進



成果

- 農林水産物・食品の輸出拡大、食料安全保障等への貢献
- 我が国食産業の海外展開による需要獲得を通じた生産者等の所得向上